

View

2025.Winter

—せいしん地域情報誌—

No.84



写真提供/株式会社ガス検中部

CONTENTS

- 特別寄稿 **安定と停滞から
変化と不確実性の時代に**
東京大学 名誉教授 伊藤 元重 氏
- “キラリ”地元企業
株式会社ガス検中部
- 特集 自社の従業員を守る! カスハラへの対応策
- 巷で話題の技術・商品・サービス
 - 「重機カフェ・クルージー」 有限会社 前田重工業
 - 「ファブリックアコーディオンドア『音なし〜い君®』」
有限会社ファイブエスファーム



せいしん
静清信用金庫



特別寄稿

安定と停滞から 変化と不確実性の時代に

東京大学名誉教授

伊藤 元重 氏

20年以上も続いたデフレ経済が終焉し、日本経済はインフレとともに、新たな時代に向かいつつある。2%以上のインフレが2年以上続き、賃金上昇のペースが物価上昇に追いついてきた。もう立派なインフレ経済である。人手不足が深刻化を増しており、賃金上昇のペースは鈍りそうもない。

デフレからインフレへの移行は、世界の主要国で起きている。世界のあちこちで起きている地政学的な問題によって、資源価格は上昇傾向にある。大幅な減税と関税引き上げを打ち出しているトランプ政権の政策は、米国にさらなる物価や賃金上昇の圧力をかけている。米国で物価が高止まりすれば、米国金利も高い水準にとどまる。それは円安要因となり日本の輸入物価への上昇圧力となる。

デフレの時代、経済は低迷していたのかもしれないが安定はしていた。金利はゼロに近い状態が続き、企業に利子負担は少なかった。倒産件数は驚くべきほど少なかった。失業率も他国と比べて低い水準を維持していた。まさに、安定の時代であった。一方で経済成長率は低い水準に止まり、日本の国民の所得は、諸外国に比べて大きく見劣りするものとなった。ニューヨーク市の最低賃金は時給16ドルであるが、これを月給に換算するとおおよそ50万円になる。極端な円安の影響もあるが、日本の賃金や所得が極端に低くなっていることは確かだ。

インフレの進行によって、こうした状況に変化が見えてきた。賃金や物価は上昇を続け、金利も上がり始めた。為替レートは大きく振れ、人手不足や金利上昇で倒産の件数も少しずつ増え始めている。ただ、倒産件数が増えても失業率は上昇していない。つまり新たな雇用も生まれている。

私は、このインフレの時代を変化と不確実性の時代と呼んでいる。金利、賃金、為替レート、それに加えてビジネス環境と、あらゆる

ものが変化に直面している。その変化に対応できれば大きなチャンスを確認することになるが、対応できなければ大きなピンチにもなる。まさに不確実性の時代でもある。

限られたスペースの中で、様々な姿の変化を全て取り上げることはできない。そこで以下では、賃金の動きに限定して話を進めたい。賃金の動きが、最も重要なものであるからだ。

一昨年の春闘では30年ぶりの、そして昨年の春闘では33年ぶりの賃上げが実現した。春闘は大企業の賃金交渉だが、中小企業の賃金も非正規労働の賃金も上昇幅を拡大させている。深刻な人手不足に対応するためには、賃上げをせざるをえないと考える経営者が増えている。

賃上げの流れの中で重要となるのが、企業や業種によって賃上げ率に格差が出てくることだ。デフレの時代には、ほとんどの企業が賃金を動かさなかった。しかしインフレが進行して経済全体の賃上げ率が2%を超えると、一方では5%も10%も賃上げをする企業が出てくるのに、賃上げがほとんどできない企業もある。この賃金格差がより高い賃金を求めた労働の流動化を活性化させる。

中小企業の中には賃金が上げられなくて人材の確保に苦しむ企業も多くあるだろうが、経済全体では新陳代謝が高まる。中小企業でも生産性を上げて賃上げを実現できるところは大きなチャンスを掴むことができる。世界に先駆けて少子高齢化が進む日本では、人手不足は一時的な現象ではない。構造的な問題である。

人手不足にどのように対応するのかが、企業経営にとって最重要課題であると言っても過言ではない。人手不足に対応するために企業にできることはいろいろあるはずだ。基本は労働生産性を上げる工夫をすることだが、デジタル技術の活用などは有効な対応法である。

〈伊藤元重氏 プロフィール〉

1951年生まれ静岡県出身。1974年東京大学経済学部卒。1979年米ロチェスター大学経済学博士号取得。専門は国際経済学。東京大学大学院教授を経て2016年4月～2022年3月まで学習院大学教授、2016年6月から東京大学名誉教授。

また、2013年より6年間にわたり経済財政諮問会議の議員を務める。その他、復興推進委員会委員長、公正取引委員会独占禁止懇話会会長、気候変動対策推進のための有識者会議委員、GX実行会議構成員などの要職を歴任し、政策の実践現場で多数の実績を有する。

著書に、「入門経済学」(日本評論社、1版1988年、2版2001年、3版2009年、4版2015年)、「ゼミナール国際経済入門」(日本経済新聞出版社、1版1989年、2版1996年、3版2005年)、『ビジネス・エコノミクス』(日本経済新聞出版社、2004年、2版2021年)、『ゼミナール現代経済入門』(日本経済新聞出版社、2011年)など多数。

学歴

1974年3月 東京大学経済学部経済学科卒業
1978年7月 ロチェスター大学大学院経済学部博士課程修了
1979年2月 経済学博士号(Ph.D.)取得

職歴

| | |
|------------------|----------------------------------------|
| 1978年9月-1979年6月 | 米国ヒューストン大学 経済学部 助教授 |
| 1979年10月-1982年3月 | 東京都立大学 経済学部 助教授 |
| 1982年4月-1993年11月 | 東京大学 経済学部 助教授 |
| 1993年12月-1996年3月 | 東京大学 経済学部 教授 |
| 1996年4月-2016年3月 | 東京大学大学院 経済学研究科 教授 |
| 2006年2月-2014年3月 | 総合研究開発機構 理事長 |
| 2007年10月-2009年9月 | 東京大学大学院 経済学研究科 研究科長(経済学部長) |
| 2013年1月-2019年1月 | 経済財政諮問会議 議員 |
| 2015年6月-2024年6月 | JR東日本旅客鉄道株式会社 社外取締役 |
| 2016年4月-2022年3月 | 学習院大学 国際社会科学部 教授 |
| 2016年6月-現在 | 東京大学 名誉教授(現) |
| 2018年6月-2022年6月 | はごろもフーズ株式会社 社外監査役 |
| 2018年6月-2022年10月 | 株式会社静岡銀行 社外取締役(現) |
| 2018年6月-現在 | 住友化学株式会社 社外取締役(現) |
| 2022年4月-現在 | JX金属株式会社 社外取締役(現) |
| 2022年6月-現在 | はごろもフーズ株式会社 社外取締役(現) |
| 2022年10月-現在 | 株式会社しずおかフィナンシャルグループ 社外取締役・監査等委員会委員長(現) |

“キラリ”地元企業

株式会社 ガス検中部

(代表取締役社長 白砂 真)

本社：〒422-8047 静岡市駿河区中村町439-1

従業員数:51名

事業内容:高圧ガスプラント検査・プラントの設計・施工

TEL:054-281-7101 FAX:054-281-6018

URL:http://chubu.gasken.co.jp



▲本社外観

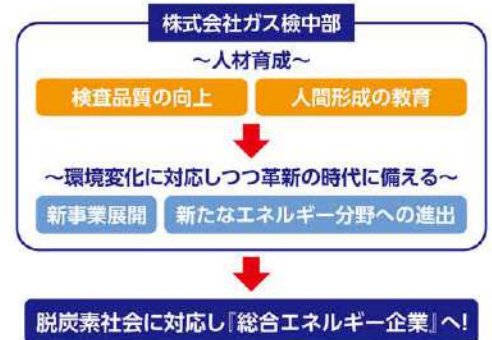
株式会社ガス検中部は、高圧ガスプラントの総合保安事業者として、私たちの生活に不可欠なエネルギーインフラを支えることで、地域の安全・安心に貢献している。昭和49年に設立以降、全国に数社しかない「経済産業大臣・指定保安検査機関」として安定した経営基盤を確立、昨年50周年を迎えた。エネルギーインフラを支え続ける同社は、将来を見据えた新事業展開、新たなエネルギー分野進出など積極果敢な挑戦を続けている。

環境変化に対応しつつ革新の時代に備える

Point1 “検査品質”を支える「人材育成」

検査品質の向上と人間形成の教育を経営の最重要施策に掲げ、資格取得補助制度や研修体制を整備し、社員のスキルアップを支援している。誰もが積極的にチャレンジできる風土が醸成されており、資格や技術・経験のある人材が検査品質を支えている。

技術の研鑽と人間形成を重ねながら「信頼性の向上」と「新しい分野での貢献」を目指し、着実な歩みを進めている。



Point2 “残余ガス”をキーワードとした「新事業展開」

ガス容器の検査・廃棄を行うためには、安全確保のためガス容器内に残っているガス(残余ガス)をすべて排出する必要がある。残余ガスは、取引先ガス会社との競合の関係で外部には販売できないため、燃焼させるしかなく、環境負荷の低減が課題となっていた。

環境負荷の低減に配慮しつつ残余ガスを有効活用する新たな試みとして、2017年9月残余ガスをエネルギーとするコインランドリーを本社敷地内にオープンした。

以降、2018年に2号店(手越店)、2020年に3号店(中島店)と業容を拡大させ、残余ガス処理による環境負荷の低減と収益向上を同時に達成した。



▲クリアランドリー中村町店(本社敷地内)

Point3 “保安・検査技術”を活かした「新たなエネルギー分野への進出」

LPガス関連の検査業務や建設工事で培った技術を活かし、近年ではアルゴン、酸素、二酸化炭素といった一般ガスのタンクや貯蔵施設の案件にも取り組んでいる。

脱炭素社会の進展により次世代のエネルギーとして注目されているアンモニアや水素といった新たなエネルギー分野へも進出を図り、水素については、水素ステーションの保安検査に関わっている。



▲水素ステーションの検査

これから

「当社の信条である『和と協調』は今後も守り続けていきたい」と語る白砂社長。豊かな人間関係をつくることにより協調が生まれ、そこに発展的な繁栄と幸福があるとの考えに基づき、「人材」を経営の真ん中においてこれまで事業を発展させてきた。

次世代エネルギー分野への挑戦など、環境変化に対応し常に新たなことにチャレンジする株式会社ガス検中部の更なる活躍が期待される。

自社の従業員を守る!

カスハラへの対応策

近年、社会問題化している「カスハラ」は、従業員の就業環境を害すだけでなく、企業にも重大な時間的・経済的損失を与えることとなります。今回の特集は、「カスハラ」に対し、企業が取るべき対応策についてご紹介いたします。

■「カスハラ」とは?

「カスハラ」とは、カスタマーハラスメントの略称で、顧客などからのクレーム・言動のうち、特に悪質で労働者の就業環境が害されるほどの迷惑行為のことを指します。サービス業はもちろん、取引先、関係会社、下請け企業などあらゆる関係性の中で業種を問わず発生します。例えば、過剰な要求や不当な言いがかりなど主張内容等に問題があるものや、主張する内容には正当性があるものの、暴力や暴言など主張方法に問題があるものなどは「カスハラ」に該当する可能性があります。

■「カスハラ」の種類 ～こんな行為がみられたらカスハラを疑おう～



時間拘束型
長時間の拘束や居座り、電話

権威型
権威をふりかざし
不当な要求や命令をする

威嚇・脅迫型
従業員を怖がらせるような行為

店舗外拘束型
職場外の特定の場所へ呼びつけ
長時間拘束する

リピート型
度重なる来店や電話

暴言型
大声での恫喝、罵声、侮辱的発言

セクハラ型
従業員へのつきまとい

SNS等での誹謗中傷型
インターネット上への
名誉を棄損する情報の記載

■企業が取り組むべき対応策

企業は安全配慮義務に基づき、従業員を「カスハラ」から守る責任があります。その一方で、お客さまからの声を商品やサービスの改善などに活かすことが求められていて、「正当なクレーム」と「カスハラ」の見極めが難しい場合もあります。従って、各企業であらかじめ判断基準を明確にしたうえで、企業内の考え方、対応方針を統一して現場と共有しておくことが重要です。

～「カスハラ」を想定した事前の準備～



～顧客等の理解を得るために～

企業が「カスハラ」への取組みを積極的に進めたとしても、顧客側の理解や認識が深まらなければ、その予防の効果にも限界があると考えられます。

そのため企業によっては「ハラスメントは絶対に許しません」という旨のポスターを掲示する取組みもあります。

但し、顧客側の意見は、商品やサービスの改善に繋がることもあり、意見自体を抑制しないよう留意が必要です。

▶ポスターは厚生労働省HPPよりダウンロードできます



注目Pick Up

Commodity&Technology

巷で話題の
技術・商品・サービス

～建設業の魅力を発信～
「重機カフェ・クルージー」

有限会社前田重工業は、静岡県を中心に建設機械による重機土工事を専門とする建設会社です。担い手不足の建設業のイメージを明るく刷新し、多くの方に興味を持ってもらいたいと、新社屋1階に建設用重機をコンセプトにしたカフェをオープンしました。

店内には、大型クレーンなど工事現場を再現した模型や、重機の模型が数多く展示されているほか、無料でパワーショベルの操縦体験ができるシミュレーターを楽しむことができます。さらに店の外には、大型油圧ショベルの付属装置で土砂を入れて運搬する“バケット部分”が撮影スポットとして設置されており、重機にちなんだこだわりが盛りだくさんです。

飲食メニューも店のコンセプトに合わせ個性にあふれており、バケットを模した器で提供する「バケットカレー」や、土砂を掘り起こすイメージで作られたイカ墨の「掘削パスタ」、掘り進めるという意味の店舗名でもある「クルージー」と名づけられたパフェが人気です。

見て、食べて、体験して、老若男女問わず楽しい時間を過ごすことができる「重機カフェ・クルージー」に是非、一度お立ち寄りください。



▼「バケットカレー」



▲「掘削パスタ」



お問い合わせ

重機カフェ・クルージー
有限会社 前田重工業

静岡市葵区千代1丁目10-15
TEL: 054-295-6090
Instagram cafecreuser

重機カフェ

検索

～吸音できる革新的な間仕切り～
ファブリックアコーディオンドア
「音なし～い君®」

有限会社ファイブエスファームは、静岡市清水区でオーダーカーテンの縫製を手掛ける事業者です。高い縫製技術とデザイン性による美しい仕上がりに定評があり、有名ホテルの客室や大手ハウスメーカーの戸建て住宅等に採用され、好評を得てきました。しかし、令和4年9月に発生した台風15号によって工場設備が浸水被害を受け、量産対応が難しくなったことから、縫製技術を活かした新商品開発に注力する開発型企業へ転換しました。

要介護者のいるご家庭では、車椅子でトイレに入りできるように、トイレのドアをカーテンに取り替える際、音漏れが問題になることがあります。そこで、吸音生地と吸音パネルを組み合わせ、アコーディオンタイプに仕上げたファブリックアコーディオンドア「音なし～い君®」を開発しました。意匠性が高く、低コストで遮音性の高い間仕切りを設置できることから、介護現場だけではなく、オフィスや子供部屋でも利用が進んでいます。

当社では、「遮音性」に続き、「遮熱性」「遮光性」に優れた間仕切りやシェードを取扱っておりますので、カーテン間仕切りでお困りの方は、ご相談ください。



お問い合わせ

有限会社ファイブエスファーム

静岡市清水区横砂西町1-7
TEL: 054-365-6088
URL: <https://www.big-advance.site/c/124/1923>

ファイブエスファーム

検索

(△:減少 p:速報 r:修正 n.a:統計未発表)

| 統計 | 月 | 令和5年 11月 | 12月 | 令和6年 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|--------------------------------------------|--------------------------|---------------------|---------------------|-------------------|--------------------|---------------------|---------------------|--------------------|--------------------|-------------------|------------------|--------------------|----------------------|
| 大型小売店販売額(単位:百万円) (前年比(%)) | | 37,605 (p0.9) | 46,496 (p△2.3) | 38,659 (p△0.8) | 34,996 (p1.8) | 38,742 (p3.6) | 36,018 (p△1.3) | 37,407 (p△0.7) | 38,043 (p3.7) | 39,061 (p△0.7) | 39,920 (p5.0) | 36,839 (p3.1) | n.a (n.a) |
| | 【内訳】 | | | | | | | | | | | | |
| | 百貨店(%) | (p△2.4) | (p△3.4) | (p△3.1) | (p△2.7) | (p△1.4) | (p△5.3) | (p△0.1) | (p5.2) | (p△1.8) | (p△6.9) | (p8.9) | (n.a) |
| スーパー(%) | (p1.6) | (p△2.1) | (p△0.3) | (p2.6) | (p4.6) | (p△0.6) | (p△0.8) | (p3.4) | (p△0.5) | (p6.7) | (p2.2) | (n.a) | |
| 新車登録台数(単位:台) (前年比(%)) | | 14,028 (0.0) | 12,336 (△8.2) | 12,364 (△13.7) | 12,779 (△19.4) | 15,695 (△20.9) | 10,544 (△11.5) | 10,295 (△8.8) | 12,435 (△4.4) | 13,289 (9.7) | 10,981 (△1.3) | 14,498 (△1.5) | n.a (n.a) |
| 住宅着工戸数 全体(単位:戸) (前年比(%)) | | 1,452 (△13.8) | 1,512 (△9.9) | 1,316 (△15.3) | 1,552 (2.8) | 1,598 (△3.5) | 1,750 (2.2) | 2,078 (24.3) | 1,409 (△13.1) | 1,638 (△4.3) | 1,656 (△18.3) | 1,359 (△13.7) | 2,046 (44.9) |
| | 【内訳】 | | | | | | | | | | | | |
| | 持家(%) | (△14.0) | (△18.7) | (2.2) | (△7.9) | (△19.5) | (△0.4) | (2.5) | (△2.2) | (△6.1) | (△8.0) | (△4.1) | (6.7) |
| | 貸家(%) | (△11.0) | (△19.9) | (△12.1) | (41.0) | (15.6) | (64.1) | (△9.2) | (△24.2) | (34.7) | (△31.7) | (△22.4) | (60.3) |
| 分譲(%) | (△18.5) | (32.9) | (△47.2) | (17.3) | (△7.8) | (△44.5) | (115.5) | (△19.5) | (△50.9) | (△10.6) | (△26.3) | (20.2) | |
| 鉱工業生産指数 ※(令和2年=100) (前年比(%)) ※季節調整済指数 | | r99.2 (r5.8) | r98.4 (r4.1) | r93.3 (r△4.9) | r102.2 (r4.2) | r94.3 (r△5.3) | r96.3 (r△3.5) | r103.3 (r3.4) | 96.1 (△5.7) | 98.9 (△0.9) | 95.8 (△1.6) | 95.1 (△2.0) | n.a (n.a) |
| 鉱工業出荷指数 ※(令和2年=100) (前年比(%)) ※季節調整済指数 | | r97.7 (r6.7) | r97.3 (r6.1) | r92.9 (r△4.5) | r99.5 (r3.2) | r94.1 (r△5.5) | r95.0 (r△1.8) | r101.0 (r3.3) | 94.4 (△5.3) | 97.8 (△1.6) | 91.7 (△6.5) | 93.9 (△3.7) | n.a (n.a) |
| 鉱工業在庫指数 ※(令和2年=100) (前年比(%)) ※季節調整済指数 | | r105.3 (r△3.7) | r105.1 (r△1.3) | r102.5 (r△1.4) | r104.6 (r1.0) | r105.8 (r0.7) | r106.2 (r0.5) | r106.8 (r△0.6) | 104.7 (△2.6) | 104.2 (1.3) | 107.6 (2.2) | 102.7 (△1.5) | n.a (n.a) |
| 公共工事請負額(単位:百万円) (前年比(%)) | | 18,433 (43.3) | 15,407 (21.6) | 17,962 (65.5) | 14,224 (△26.1) | 23,122 (△23.0) | 52,491 (△3.7) | 48,004 (18.1) | 37,109 (3.7) | 35,109 (29.2) | 28,030 (7.0) | 32,375 (△4.2) | 21,867 (7.3) |
| 企業倒産 ●件数(件) (前年比(%)) | | 19 (35.7) | 19 (5.5) | 15 (△21.0) | 9 (△52.6) | 18 (△40.0) | 22 (100.0) | 22 (29.4) | 13 (△13.3) | 26 (8.3) | 12 (△20.0) | 21 (△32.2) | 29 (70.6) |
| | ●負債額(単位:百万円) (前年比(%)) | 2,885 (△79.6) | 2,062 (△26.6) | 1,219 (△39.5) | 990 (△26.9) | 4,633 (26.2) | 2,360 (276.3) | 10,415 (200.1) | 1,340 (△17.7) | 8,443 (△57.1) | 2,029 (△9.7) | 2,843 (70.6) | 4,255 (△35.5) |
| 有効求人倍率(倍) ※季節調整により 数値改訂あり | | 1.20 | 1.20 | 1.21 | 1.20 | 1.18 | 1.15 | 1.11 | 1.09 | 1.09 | 1.12 | 1.12 | 1.12 |
| 輸出 ※(単位:百万円) (前年比(%)) ※清水税関支署 管内通関実績 | | 238,157 (△2.7) | 235,745 (△5.0) | 188,141 (5.0) | 226,334 (7.6) | 225,732 (△4.1) | 225,721 (0.4) | 194,641 (1.4) | 226,638 (1.1) | 245,526 (4.8) | 206,954 (3.9) | 217,157 (△5.9) | p212,419 (p△15.1) |
| 輸入 ※(単位:百万円) (前年比(%)) ※清水税関支署 管内通関実績 | | r122,805 (△12.3) | r113,555 (△23.4) | 148,198 (8.6) | 110,710 (△16.8) | 102,906 (r△22.5) | r121,307 (r△1.5) | r130,649 (r6.9) | 111,351 (△10.4) | 124,813 (12.0) | 112,259 (4.9) | p116,229 (p1.9) | 113,354 (p△3.1) |

【資料提供】大型小売店:静岡県経済産業部 自動車:静岡県経済産業部 住宅:静岡県くらし・環境部建築住宅局住まいづくり課 公共工事:東日本建設業保証(株) (令和6年12月10日現在)
鉱工業:静岡県政策企画部統計調査課 企業倒産:株式会社東工リサーチ 有効求人倍率:静岡労働局 貿易:名古屋税関・清水税関支署

静岡信用金庫「カーボンニュートラル関連支援メニュー」一覧

～最適な脱炭素ソリューションをご提案～

測る! CO2排出量の算定/削減ターゲットの特定

自社のCO2排出量を算定し、削減効果大きい部分を特定します。

CO2排出量可視化
CO2排出量算定サービスにご加入いただき、専用Webサイトでエネルギー使用量データを提供し、グラフ等でCO2排出量を表示。

省エネ診断
ヒアリングや現地調査、電力使用量の推移などをとらえて運用改善や省エネ化の余地を診断。

減らす! 削減計画の策定/削減対策の実行

自社のCO2排出源の特徴を踏まえ、削減計画を策定し対策を実行します。

省エネ設備導入 省エネに寄与する高効率設備の導入を提案。

太陽光発電設備導入 (自己投資&PPA) 太陽光発電設備導入によるCO2排出量削減を提案。
(PPA: Power Purchase Agreement)
電力購入契約。エネルギー事業者が太陽光発電設備を投資し、利用者は発電した電力を購入する契約。利用者は設備投資・設備維持費を負担し、太陽光発電収入を収入の一部として受取る。

省エネ関連補助金 申請支援 設備導入に係る省エネ関連補助金の情報などを提供し申請をお手伝い。

せいしんSL (サステナビリティリンクローン) 融資申込時に設定したCO2排出量削減に係る「野心的な目標 (SPTs)」を達成した際、当初金利を引き下げる融資商品。

購入する! 削減しきれない分を間接的に埋め合わせる

森林整備活動への出資などにより間接的にCO2排出量削減を進めます。

トレジット 森林整備によるCO2吸収量や再生可能エネルギー利用によるCO2排出削減量をクレジットとして購入する制度。

CO2フリー電気 太陽光・風力・水力発電などの再生可能エネルギー電源に由来する電気で、CO2排出量はゼロ。

CARBON NEUTRAL

せいしん

<https://www.seishin-shizuoka.co.jp/>

詳しくは、当金庫のホームページをご覧ください。お近くの「せいしん」の窓口まで。

静岡信用金庫

令和6年12月1日現在

複製厳禁 禁転載